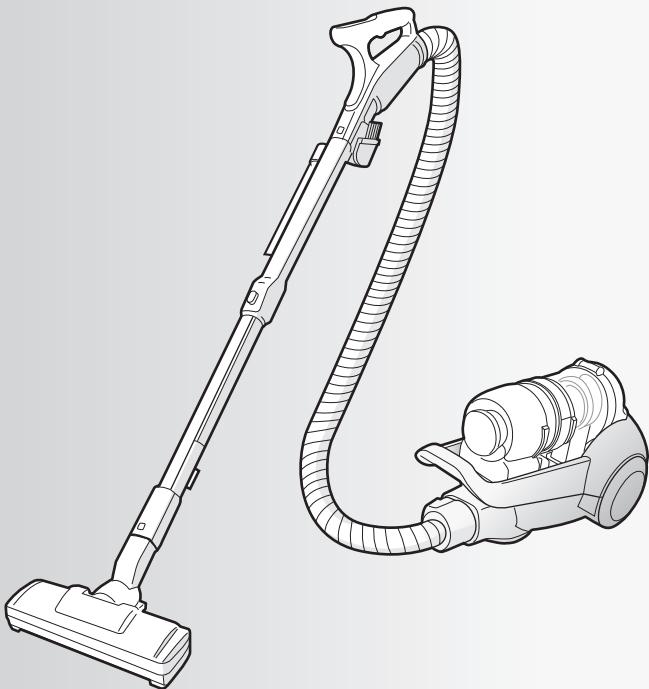


掃除機 家庭用

取扱説明書

形名

イー シー ブイ エス

EC-VS310

お買いあげいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができ
る所に必ず保管してください。

**製品登録の
お願い**

COCORO MEMBERS

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、
シャープの会員サービス「COCORO MEMBERS」でご愛用
製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<https://cocoromembers.jp.sharp>スマートフォンは
こちらから

もくじ

ページ

はじめに	おすすめポイント	2
	ランプ・ブザー音のお知らせ	3
	安全上のご注意	4
	お願い	5
	各部のなまえ	6
	•各部のなまえと組み立てかた	6
	•付属品	6

使いかた	掃除する	8
	•お掃除の流れ	8
	•お掃除のコツ	10
	•ズームパイプの長さを調整する	10
	•付属吸入口を使うとき	11
	ベンリブラシ・すき間ノズル	
	ゴミを捨てる(ゴミ捨ての目安)	12

お手入れ・収納	お手入れする(お手入れの目安)	14
	•ダストカップセット	14
	•吸入口(回転ブラシ)	16
	•本体・付属吸入口	16
	•フィルターセット	18
	(高性能プリーツフィルター・プレフィルター)	
	収納する	19

必要なとき	こんなときは?	20
	設定を変更したいとき	22
	仕様	22
	保証とアフターサービス	23
	•お客様ご相談窓口のご案内	23
	別売品	裏表紙



おすすめポイント

※¹ フィルターレス構造^{※1}の ダストカップでお手入れがカンタン **軽量2段階遠心分離サイクロン**

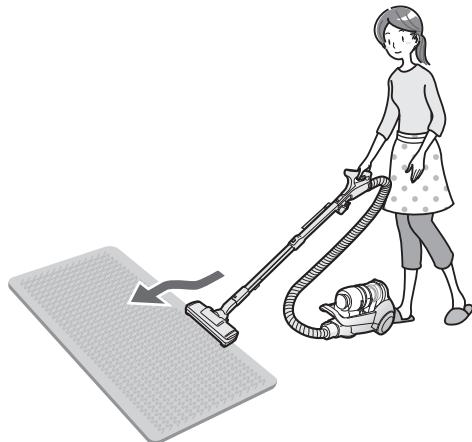
- 10個の小型軽量サイクロンを搭載。ダストカップで細かいほこりまで強力に遠心分離するので、ダストカップ上部のプリーツフィルターがいらず、お手入れの手間が低減。

※1 ダストカップ上部に、微細なゴミを分離するためのプリーツフィルターがない構造のことです。



吸込口の持ち上げいらずで ラグやマットもスムーズに乗り越え **ラグ越えヘッド**

- ヘッド先端部が開いた新構造と、回転ブラシのグリップによる自走力で、ラグやキッチンマットの段差をスムーズに乗り越えます。



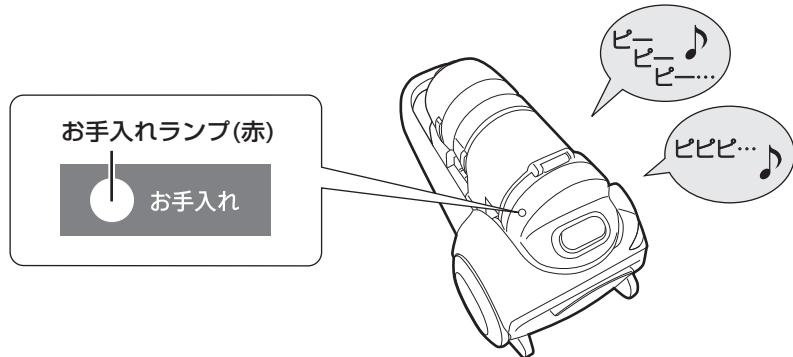
ゴミ捨て時にゴミを押し固めてゴミの舞い上がりを防ぐ **スクリュープレス** (12, 13 ページ)

フローリングの細かな汚れもきれいに拭き取る **床みがきブラシ**

- ファイバー素材を使用したブラシが、床面の汚れをきれいに拭き取ります。

ランプ・ブザー音のお知らせ

フィルターお手入れの時期をランプとブザー音でお知らせ

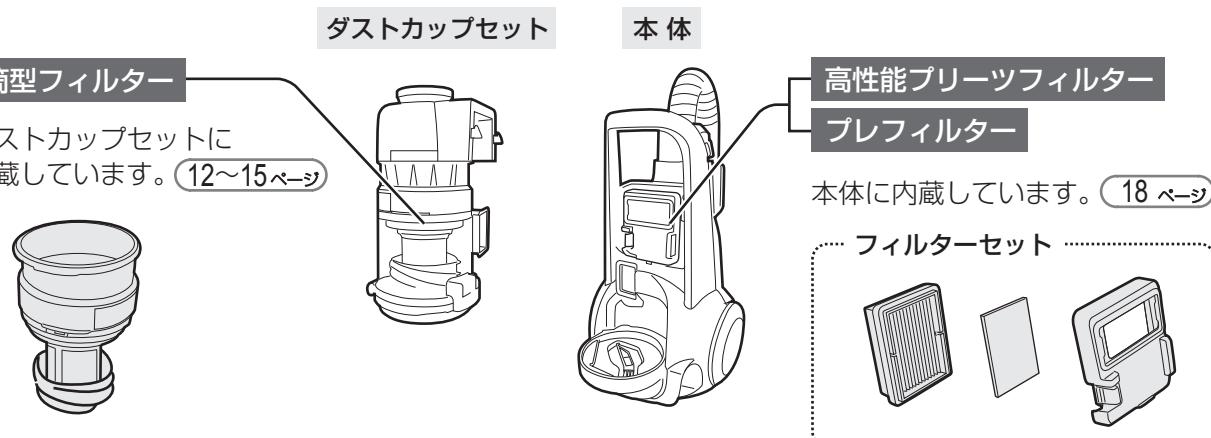


ランプの光りかた	ブザー音	お知らせ内容／対処のしかた
※2 お手入れランプ(赤)  お手入れ	点灯	ピーピーピー.... フィルターが汚れています。 ➡ダストカップのゴミを捨て、筒型フィルター のゴミやほこりを取り除いてください。(12~15ページ) それでも点灯するときは、高性能プリーツフィルター プレフィルター をお手入れしてください。(18 ページ)
	速く点滅 (約0.2秒間隔)	ピピピ... フィルターにほこりが詰まっています。 ➡筒型フィルター 高性能プリーツフィルター プレフィルター をはずして水洗いしてください。(14, 15, 18 ページ) 本体が熱くなっています。 ➡運転を止めて、涼しい所にしばらく放置してください。 冷却せずに運転すると、本体の過熱保護回路が働き、しばらくの間、使用できなくなります。

※2 吸入口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸入口使用時など)は、フィルターが汚れていても点灯、または点滅することがありますが、 を押してから再度運転すると消えます。

フィルター

各フィルターは、ダストカップセットと本体に内蔵しています。



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、
お守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。



注意

「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

電源プラグ・電源コードは



- 電源プラグ・電源コードを破損させない
 - ・無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
 - ・吸入口の回転ブラシに巻き込ませない。
 - ・傷付けない・重いものを載せない。(コードが傷み、火災・感電の原因)
- ゆるんだコンセントは使わない
- むれた手で抜き差ししない
- 電源プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
販売店に修理をご依頼ください。(感電・ショート・発火・けがの原因)

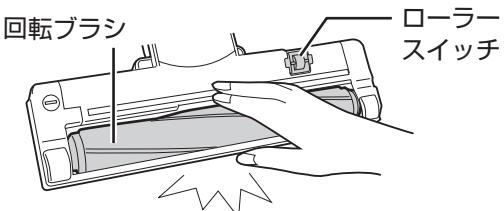


- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
延長コードは使用しないでください。(他の器具と併用すると、発熱して発火の原因)
- 電源プラグのほこりは定期的に取る
プラグを抜き、乾いた布で拭く。(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)
- お手入れ・点検時には、必ず電源プラグを抜く
(感電やけがの原因)

使用場所・ご使用時は



- 引火性のあるものそばで使用しない、吸わせない
 - ・灯油・ガソリン・線香
 - ・ベンジン・シンナー
 - ・タバコの吸殻
 - ・トナーなどの可燃物など(爆発や火災の原因)
- 風呂場などぬれた場所・ぬれるおそれのある場所・高温多湿の場所での使用や、水・湿ったゴミの吸い込みは絶対にしない
- 本体に水や洗剤をかけたり、水洗いしない(水洗いできる部品は除く)
(感電やショート・発火の原因)
- 絶対に分解したり修理改造しない
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口(23ページ)にご相談ください。
- 回転ブラシやローラースイッチ(セーフティストップ機構)には触れない
(手などにけがをする原因)
特にお子様にはご注意ください。



異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中、アイドリングストップ状態ではないのにときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

▶ 切 を押して運転を止め、電源プラグをコンセントから抜き、「こんなときは?」(20, 21ページ)をご確認いただいたから、販売店に点検をご依頼ください。

お願い

■ お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。



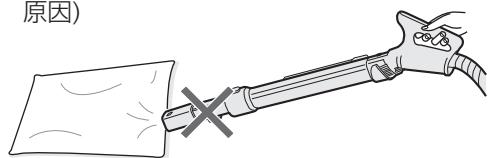
注意

感電・火災・本体の故障・
けがを防ぐために

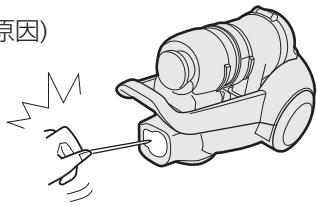
ご使用時は



- 排気口をふさがない
- 吸入口をふさいで長時間運転しない
(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)



- 火気に近付けない
(本体の変形によるショート・発火の原因)
- ホース差入口・ホース・ズームパイプの接点・排気口に、金属類・ピンなどを入れない
(感電や故障の原因)

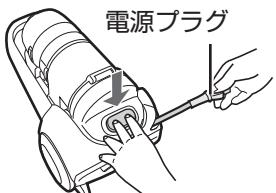


- ホースを持って本体を持ち上げない
(ホースが抜けて、けがや故障の原因)

電源プラグ・電源コードは



- 電源コードを巻き取るときは、
電源プラグを持つ
(プラグが当たってけがをする原因)



- 電源プラグを抜くときは、
必ず電源プラグを手で持って抜く
(感電やショート・発火の原因)
- 使用時以外は、電源プラグを
コンセントから抜く
(けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・
火災の原因)

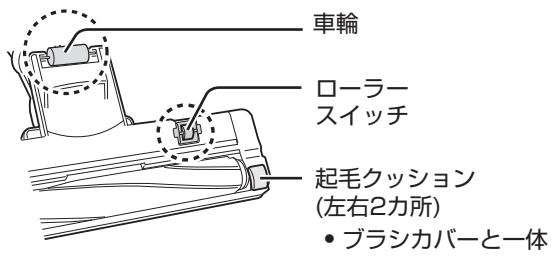
こんなことにもご注意を

吸入口裏面のローラースイッチ・車輪・起毛クッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、新しいものに取り換える必要があります。
使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。
(お近くに販売店がない場合は [23ページ](#))

- 交換用部品(ブラシカバー)はお買い求めいただけます。
[\(16ページ, 裏表紙\)](#)

- ○の部品は預かり修理になります。



- 次のようなものは吸わせない

(内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)

- 液体や湿ったゴミ
- ひも類
- 錐利なもの
(ガラス・カミソリなど)
- 大量の砂
- 大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる

- ホース・ズームパイプ・吸入口などにゴミが詰まつた場合は、詰まったゴミを取り除いてください

- 細かい粉類(石こう・セメント・チョークなど)を吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください [\(14, 15, 18ページ\)](#)

- ダストカップセット [\(7ページ\)](#) を、はずした状態で運転しない

- 土間など土足で歩く場所や、でこぼこしたコンクリート床などを掃除しない
(吸入口裏面や床面などを傷付ける原因)

- 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸入口を強く当てる
(床面などを傷付ける原因)

- 回転ブラシに注油しない
(プラスチックが割れる原因)

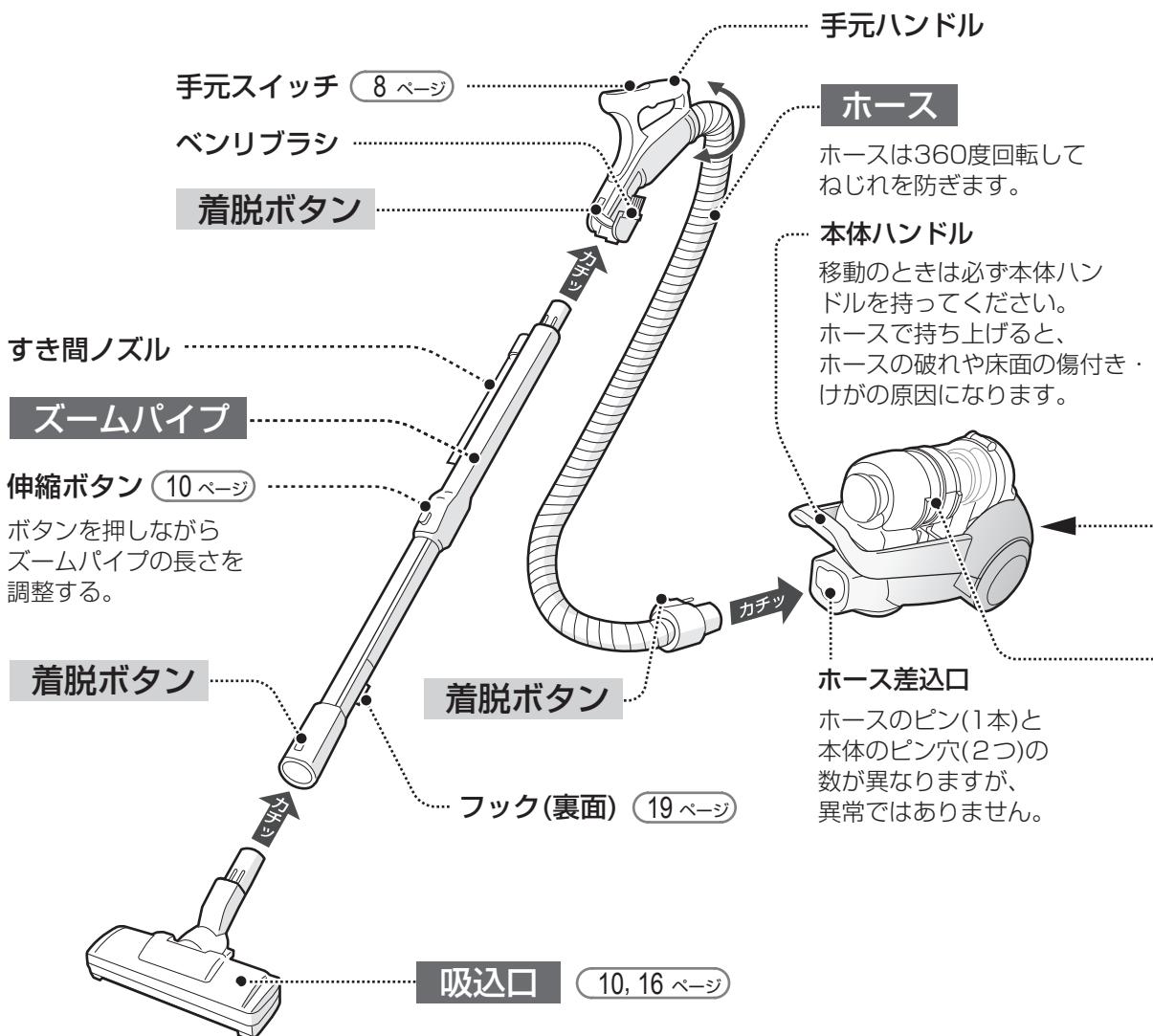
- 運転中、テレビの画面にノイズが発生することがあります
が、テレビ本体に影響はありません

- この掃除機は家庭用です
業務用としての使用はできません
また、お掃除以外に使用しないでください。

各部のなまえ

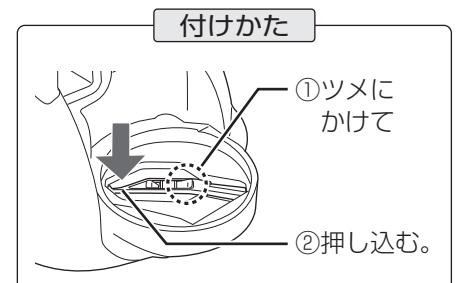
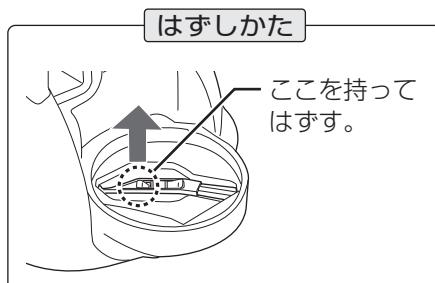
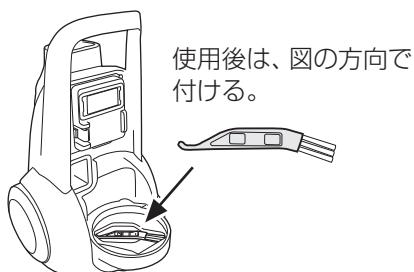
各部のなまえと組み立てかた

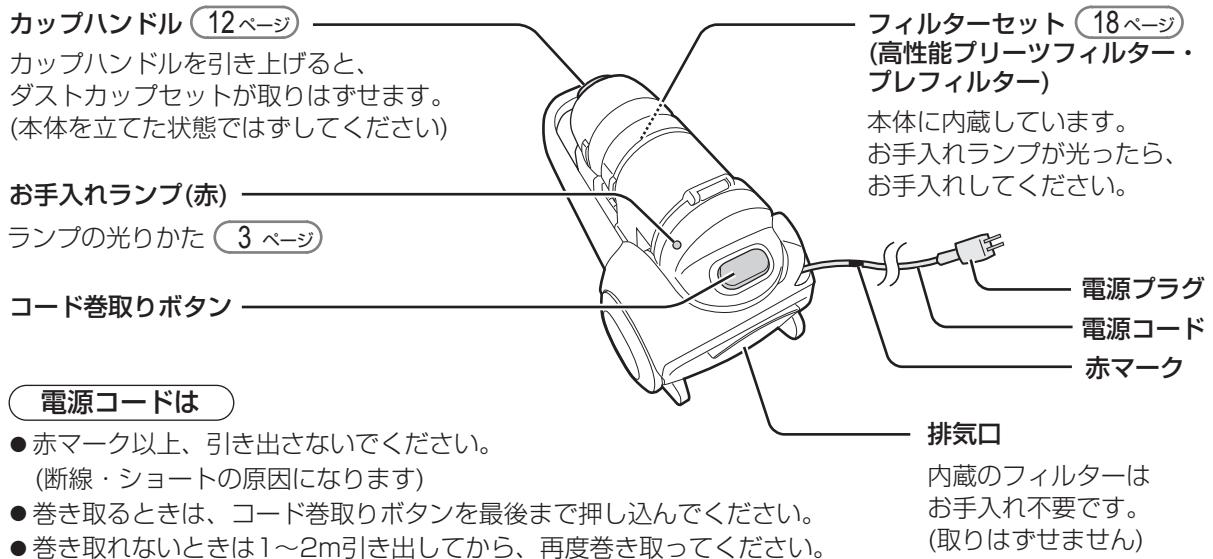
- 各部品は、**着脱ボタン** を押しながらはずします。



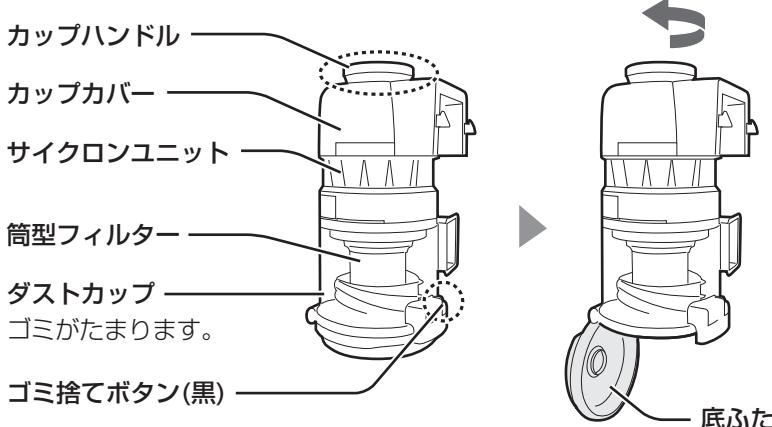
付属品 上記の ホース | ズームパイプ | 吸入口 も付属品です

- クリーニングブラシ(白) (1個) (12, 13, 15 ページ)
(本体に付いています)





ダストカップセット



● カップハンドルを矢印方向に回すと、
ゴミを圧縮します。また、ゴミ捨て時に
回すと、サイクロンユニットに付着した
ほこりを落とします。 (12, 13 ページ)

● ゴミ捨てボタン(黒)を押すと
底ふたが開いて、ゴミを捨てることが
できます。 (13 ページ)

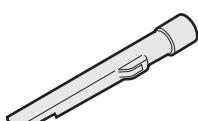
● お手入れランプ(赤)が光ったら (3 ページ)
筒型フィルターをお手入れしてください。
(12~15 ページ)

付属吸込口 (11ページ)

- ベンリブラシ(1個)
(梱包時は手元ハンドルに装着)



● すき間ノズル(1個)



印刷物付属品 (各1部)

- 取扱説明書※
- 保証書

※当商品は日本国内向けであり、
日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for
Japan, with manuals in Japanese only.

掃除する

1

お掃除の流れ

手元スイッチ



始める

ふだんのお掃除に **自動エコモード**



▶ お掃除の場所に合わせて吸込力を自動で変えます。

吸込力を自分で変えたいとき **強モード** **弱モード**



▶ 押すと「強モード」からスタートします。

▶ 押すたびに「強モード」 ⇄ 「弱モード」に切り替わります。

強モード：最大の吸込力でお掃除したいとき

弱モード：吸込力や音を抑えてお掃除したいとき
(マット・ラグ類が吸い付くときなど)

お掃除の途中で吸入口のブラシの回転(切/入)を切り替えたいとき

自動エコモード・強モード・弱モードでお掃除中に



▶ 1秒以上押すたびに「切」 ⇄ 「入」に
切り替わります。

ブラシ	切	入
ブザー音	ピッ	ピピッ

●たたみをお掃除するときなど、ブラシの回転が気になる場合は
「切」でご使用ください。(たたみでブラシを回転させる場合は、
必ずたたみの目に沿ってお掃除してください)

終わる



▶ お掃除終了

衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てる
ことをおすすめします。 (12, 13 ページ)

お掃除のたびにダストカップセットのカップハンドルを、矢印の方向に
回していただくと、吸込力の低下を防ぐことができます。

お知らせ

- 弱モードでお掃除を終了しても、次回 **強/弱** を押すと、強モードからスタートします。
- お掃除を始めると、吸入口の回転ブラシが自動で回転します。
- マットやラグ類のお掃除中に吸入口が吸い付いて、回転ブラシが止まることがあります。
その場合は、弱モードでお掃除してください。

セーフティストップ …お掃除中に吸入口を床から離すと、すぐに回転ブラシが自動で一時停止します。(安全のため)

アイドリングストップ …お掃除中に吸入口を床から約4秒離すと、本体の運転が自動で一時停止します。 (9 ページ)

自動エコモード*

お掃除の場所に合わせて吸込力を自動コントロール

- じゅうたんなど
のときは
吸込力：強



- フローリングなど
のときは
吸込力：弱



床面を検知しながら
吸込力を自動で変えて
お掃除します。

お知らせ

- 次の場合、吸込力は変化しません。
 - ・ブラシ「切」に切り替えてご使用のとき [8 ページ](#)
 - ・付属吸入口(ベンリブラシ・すき間ノズル)を使ってお掃除するとき [11 ページ](#)
- お掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。
気になる場合は、センサー感度を変更できます。 [22 ページ](#)

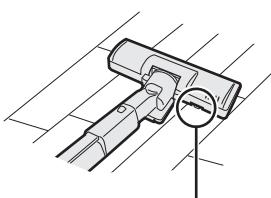
* 当社規定条件下で6分間掃除した場合、強モード運転時と比較して消費電力量を約36%削減。
強モード運転時約75Wh、自動エコモード運転時約48Wh。(当社試験基準による)

アイドリングストップ

お掃除中に吸込口を床から約4秒離すと本体の運転が自動で一時停止します。

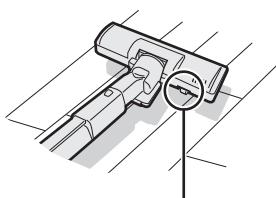
- ・吸込口を床に付けて動かすと、運転が再開します。(オートスタート)
- ・アイドリングストップ状態で1分以上経過すると、自動で電源が切れます。(オートオフ)

運転時



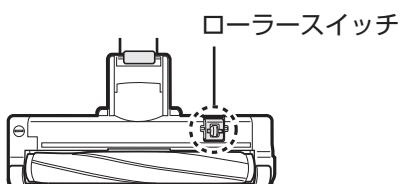
ローラースイッチが
床に付いた状態

一時停止時



ローラースイッチが
床から離れた状態

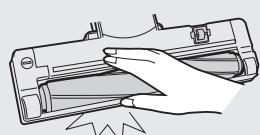
吸込口(裏面のローラースイッチ)が
床から約4秒離れると自動で一時停止
します。



ご注意

- 一時停止中に、回転ブラシやローラースイッチに触れないでください。
【回転ブラシが動作して、けがの原因】

吸込口のお手入れは、必ず **切** を押して運転を止めて、
電源プラグを抜いてからおこなってください。



お知らせ

- 次の場合は、運転が自動で一時停止しません。
 - ・ブラシ「切」に切り替えてご使用のとき [8 ページ](#)
 - ・付属吸入口(ベンリブラシ・すき間ノズル)を使ってお掃除するとき [11 ページ](#)

掃除する 2

お掃除のコツ

★吸入口を軽くゆっくりとすべらせるように動かす。

すばやく前後させるよりゴミがよく吸えます。

また、掃除機や床面の傷付きを防止します。

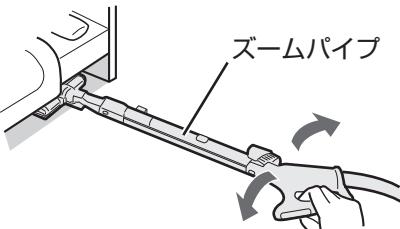


★マットやラグ類のお掃除中に吸入口が吸い付いて、吸入口を動かしにくいときは、ひじをのばして手元ハンドルの位置を下げ、寝かせぎみにして動かす。

特に吸入口の操作が重くて動かしにくいと感じたときは、「弱モード」でお掃除してください。

★たたみは目に沿って動かす。

★ベッドの下などは、ズームパイプを寝かせて左または右にひねると水平になり、狭いすき間をお掃除できます。



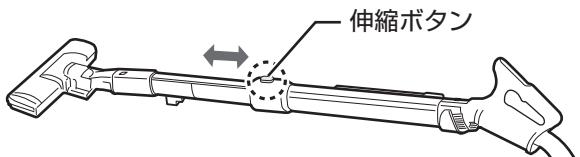
お願い

- お掃除するときは、吸入口や付属吸入口を必ず取り付けてください。
取り付けないでお掃除すると、傷付きや故障の原因になります。
- 吸入口を床に強く押し付けてお掃除しないでください。
車輪や起毛クッション(16ページ)が早く摩耗して床面を傷付けるおそれがあります。
- 吸入口(車輪)を横やななめに動かすと、床面にこすり傷や跡が付くおそれがあります。
- 杉・ひのき・パイン・クッションフロアなどやわらかく傷付きやすい床や、床用ワックス・コーティング剤をお使いの床では、吸入口の移動でこすり傷が付くことがあります。
特に、吸入口を床面に強く押し付けて移動したり、同じ位置で運転を続けないようにしてください。
- 吸入口の移動で、新築などのワックスがけされた床の光沢に差ができる場合は、絞った布で拭き取り、再度ワックス拭きをして乾燥させてください。
- ペットの毛などが車輪に巻き付いて車輪の回転が悪くなる場合があります。
こまめにお手入れしてください。(16ページ)



ズームパイプの長さを調整する

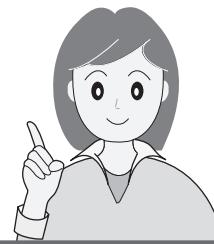
伸縮ボタンを押しながら、ズームパイプを伸ばす(縮める)。



ご注意

- 運転中に伸縮ボタンを押さない。
【ズームパイプが急に縮んで指をはさむ原因】
- ズームパイプを縮めるときは、指をはさまないよう、気を付けてください。

ピアノなど傷付きやすいものは
お掃除しないでください。

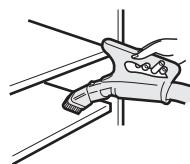


付属吸入口を使うとき(ベンリブラシ・すき間ノズル)

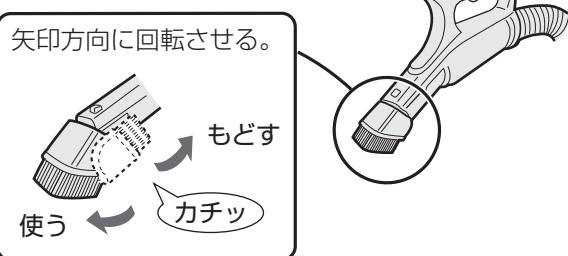
- 「弱モード」または「自動エコモード」でご使用ください。(「自動エコモード」では吸込力は変化しません)

ベンリブラシ

- 手元ハンドルでのみ使用できます。
- 机や棚の上などのお掃除に。



使う



ご注意

- 指をはさまないよう、気を付けてください。

はずす

- 矢印方向にひねりながらはずす。

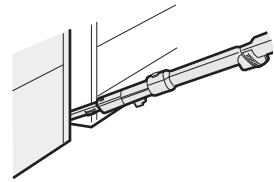


付ける

- ① 手元ハンドルの溝に、ベンリブラシを合わせる。
- ② 手元ハンドルの▼と、ベンリブラシの▲を合わせて、「カチッ」と音がするまではめ込む。

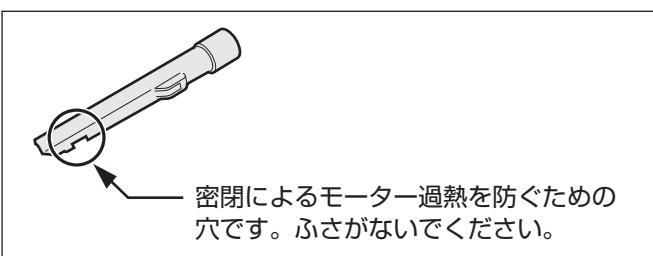
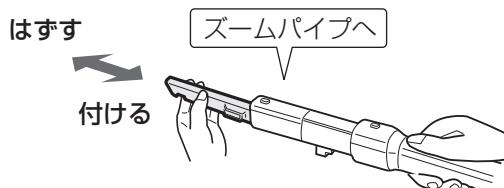
すき間ノズル

- 手元ハンドルやズームパイプに付けて使用できます。
- 家具のすき間・窓のサッシ・エアコンなどのお掃除に。

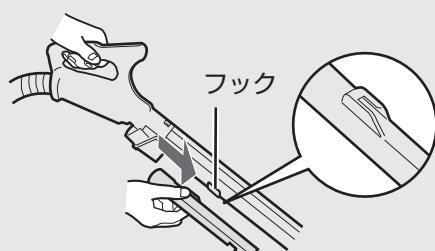


使う

- しっかり差し込んでから使う。



ズームパイプのフックに差し込んで収納します。



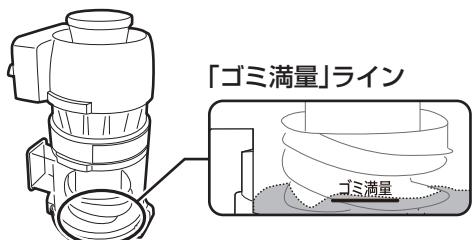
使いかた

ゴミを捨てる

ゴミ捨ての目安

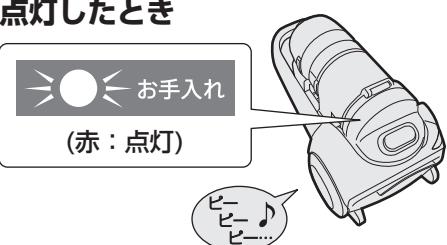
■ゴミが「ゴミ満量」ラインを越える前に

ダストカップセット



- ゴミが片寄ってたまっている場合も、ラインを越える前に捨ててください。
- 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。

■お手入れランプ(赤)が点灯したとき



- ダストカップのゴミを捨て、右記の手順に従って、筒型フィルターのゴミを取り除いてください。それでもひんぱんに点灯するときは、各フィルターを水洗いしてください。

(14, 15, 18 ページ)

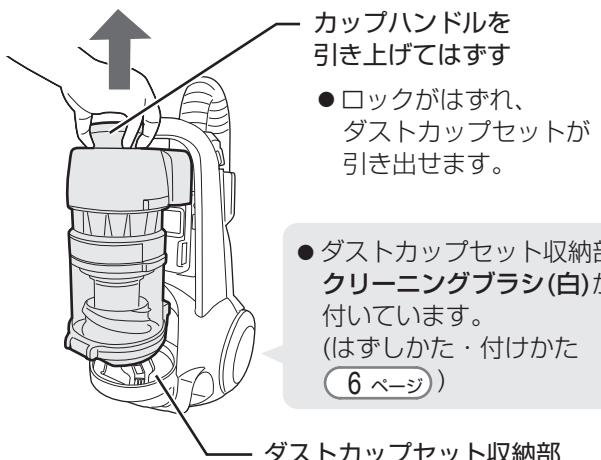
- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていないくても点灯、または点滅することがあります。切を押してから再度運転すると消えます。

お願い

- ゴミを捨てずに運転を続けると、筒型フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。必ず捨ててください。捨てずにさらに運転を続けると、故障の原因になります。
- ゴミがこぼれるのを防ぐために、ダストカップに入る大きめのゴミ箱や、ゴミ袋などにゴミを捨ててください。
- 電源プラグを抜き差しするときは必ず、電源プラグを手で持っておこなってください。無理に力を加えると、変形や破損のおそれがあります。

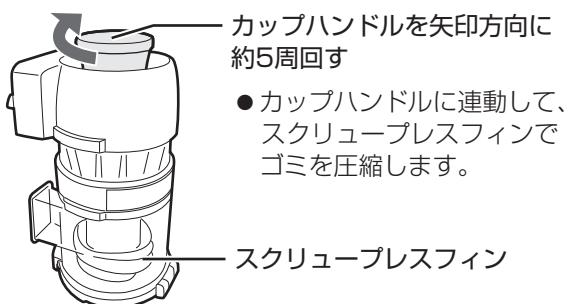
はずす

1 電源プラグをコンセントから抜き 本体を立てた状態で ダストカップセットをはずす



- ダストカップセット収納部にクリーニングブラシ(白)が付いています。(はずしかた・付けかた(6 ページ))

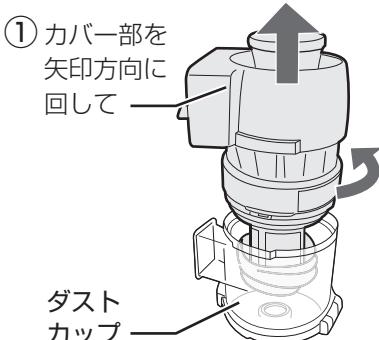
2 カップハンドルを回して ダストカップ内のゴミを圧縮する



筒型フィルター(上・下)に付着したゴミを取り除く場合は

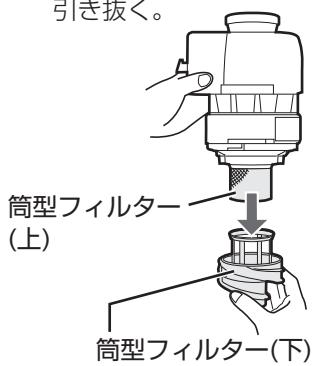
① ダストカップをはずす

② 引き上げる。※



② 筒型フィルターのゴミを

筒型フィルター(下)を引き抜く。

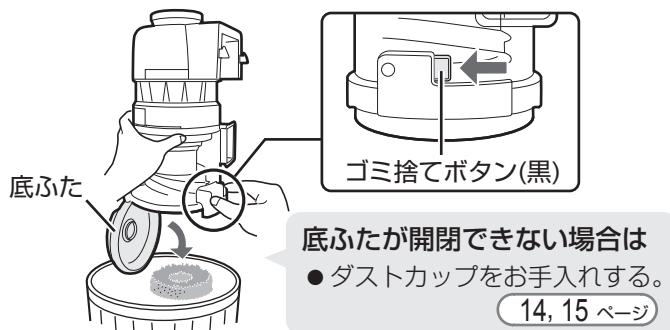


※ ゴミが引っかかって引き上げられない場合は、底ふたを開けて筒型フィルター(下)を先に取りはずしてください。

ゴミを捨てる

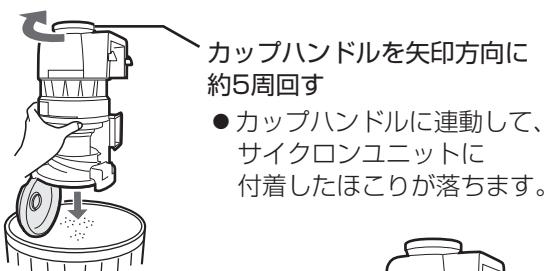
1 ゴミ捨てボタンを押す

ダストカップ側面のゴミ捨てボタン(黒)を矢印方向に押し、底ふたを開ける。



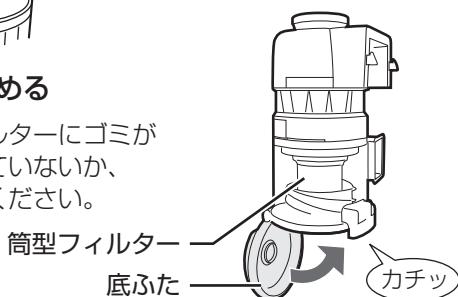
2 カップハンドルを回して

サイクロンユニットのほこりを落とす



3 底ふたを閉める

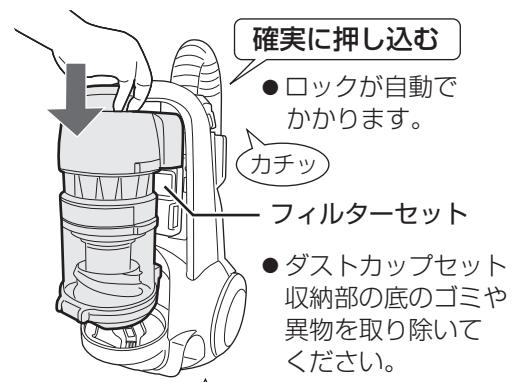
- 筒型フィルターにゴミが巻き付いていないか、確認してください。



取り付ける

ダストカップセットを本体に取り付ける

- クリーニングブラシをダストカップセット収納部に取り付けてください。(6ページ)



フィルターセットの表面にビニールなどの異物がないことを確認してからダストカップセットを取り付けてください。
故障の原因になります。

お知らせ

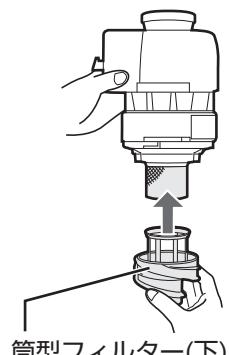
- ダストカップセットを本体に確実に取り付けないと、吸込力の低下や異音がしたり、モーターにゴミが入るなど、故障の原因になります。
- ダストカップセットは組み立ててからでないと、本体に確実に取り付けできません。

取り除く

クリーニングブラシでゴミを取り除く。

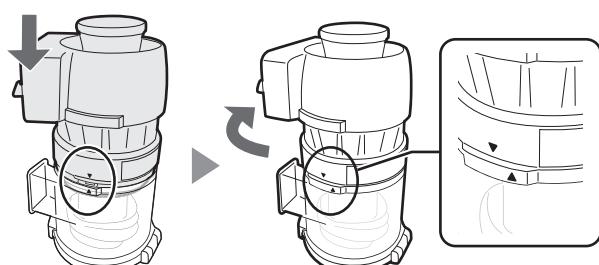


筒型フィルター(下)をしっかり差し込む。



3 ダストカップを付ける

▼と▲を合わせて、矢印方向に回す。



お知らせ

- ゴミ捨てやお手入れ時に筒型フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。

お手入れする

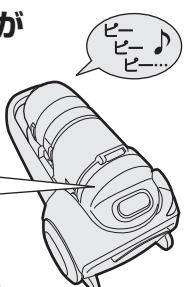
1

ダストカップセット

お手入れの目安

次のようなときは、筒型フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。(右記参照)

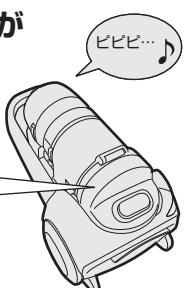
■お手入れランプ(赤)が点灯したとき



- 運転が途中で止まるとき
- 吸込力が弱くなるとき
- 運転音が変化したり、大きくなるとき

次のようなときは、筒型フィルター、および高性能プリーツフィルター・プレフィルターを水洗いしてください。(右記参照、18 ページ)

■お手入れランプ(赤)が速く点滅したとき



- ★本体が熱くなるとき
- ★細かい粉類を吸わせたとき
- ★お手入れランプ(赤)がひんぱんに点灯するとき

- フィルターを充分にお手入れしても、お手入れランプ(赤)が速く点滅する場合は、別売の高性能プリーツフィルターをお買い求めいただき、取り換えてください。(裏表紙)

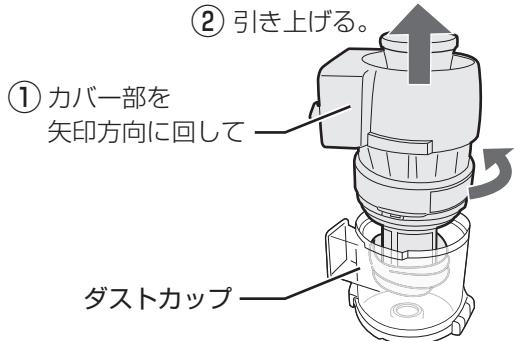
- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていてなくとも点灯、または点滅することがあります。切を押してから再度運転すると消えます。

お願い

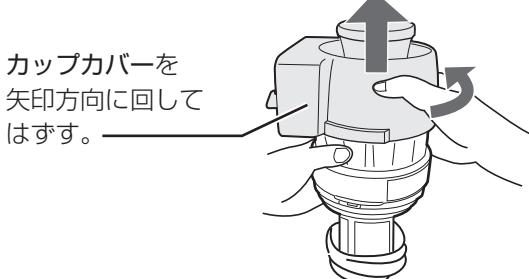
- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。
- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。
- フィルターは必ず取り付けて運転してください。ほこりがモーターに入り故障の原因になります。

はずす

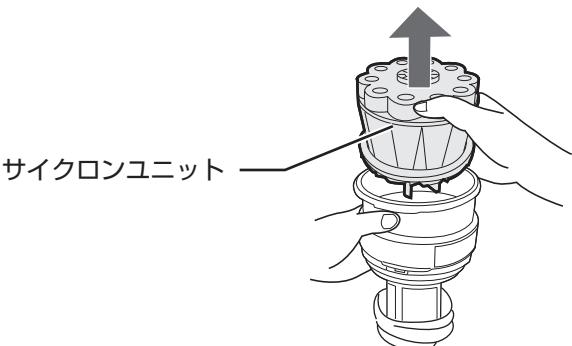
1 ダストカップをはずす



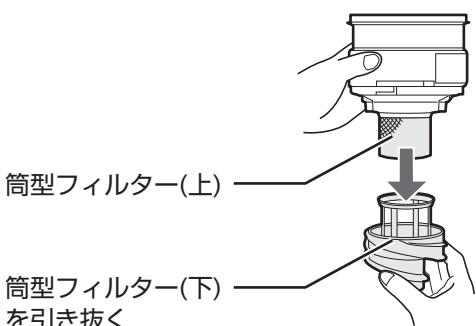
2 カップカバーをはずす



3 サイクロンユニットをはずす



4 筒型フィルター(下)をはずす



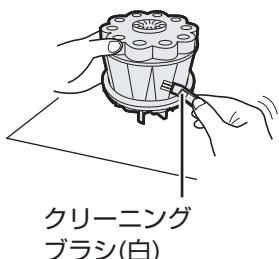
水洗いできるもの



ゴミやほこりを取り除く

サイクロンユニット/筒型フィルター(上・下)

ゴミやほこりをクリーニングブラシで取り除く。



クリーニング
ブラシ(白)



メッシュ
やさしくこする。

カップカバー

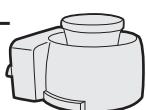
水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。



汚れがひどいときは水洗いしてください

水または薄めた中性洗剤で洗う。

カップカバー



サイクロン ユニット



筒型フィルター



ダストカップ



ダストカップの底ふたが開閉しにくい場合は、●の部分を念入りに洗ってゴミを取る。



水洗いした後は 充分に乾かしてください

- 充分に乾かしてから組み立てる。
【お手入れ後もフィルター詰まりが改善しない原因】
- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干しして、充分に乾かす。【においの発生や故障の原因】

乾燥時間目安：12時間
(環境や季節によって異なります)

- ドライヤーなどの熱風を当てない。
【変形や故障の原因】

警告



お手入れ時は必ず
電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

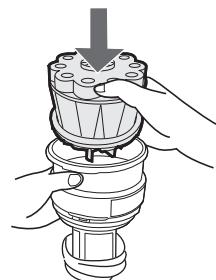
組み立てる

1 筒型フィルター(上)に 筒型フィルター(下)を付ける

しっかりと差し込む。

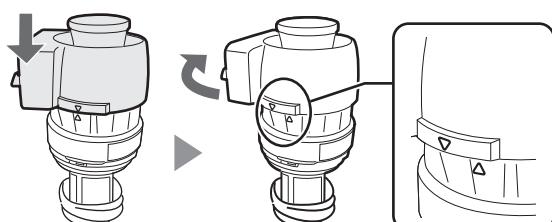


2 サイクロンユニットを付ける



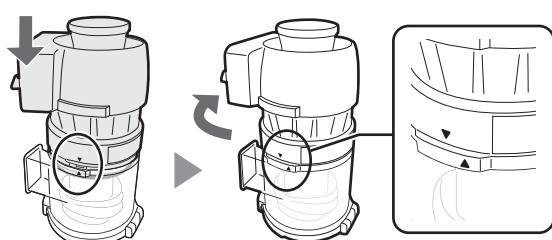
3 カップカバーを付ける

▽と△を合わせて、矢印方向に回す。



4 ダストカップを付ける

▼と▲を合わせて、矢印方向に回す。



お知らせ

- 各部品を正しく組み立てないと、本体に取り付けできなかったり、吸込力が弱くなったりします。
- ゴミ捨てやお手入れ時に筒型フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。

お手入れする

2

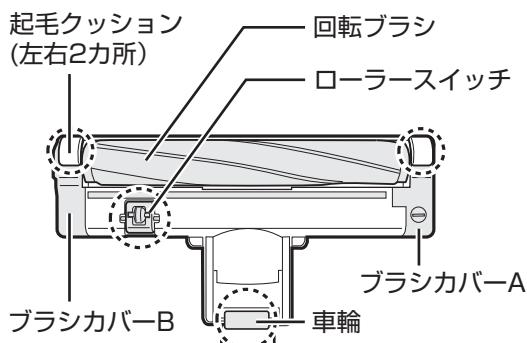
水洗いできる部品を水洗いした後は
充分に乾かしてください。 (15 ページ)

吸入口(回転ブラシ)

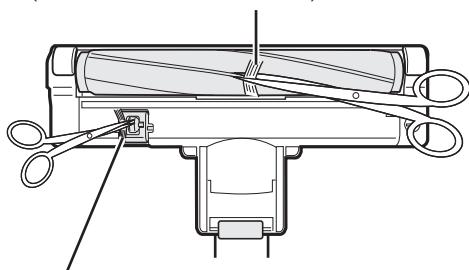
糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみ付いたとき

ゴミを取り除く

吸入口に付いたほこりをベンリブラシで
吸い取り、○部にからみ付いた毛・糸
くすを切り取ってから、絞った布で拭く。



回転ブラシの溝に沿って切り取る。
(ブラシの毛先を切らない)



細かい部分についたゴミは先の細い
ハサミやピンセットなどで取り除く。

○部が摩耗した場合は使用を中止し、
5 ページをご確認のうえ、
お買いあげの販売店にご相談ください。
(お近くに販売店がない場合は (23 ページ))

汚れがひどいとき

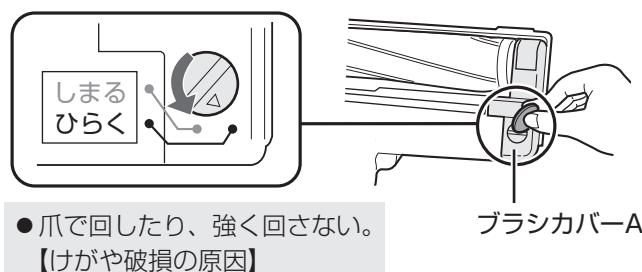
回転ブラシは、はずして水洗いした後、しっかり水分を切り、
風通しのよい所で充分に乾かしてから取り付ける。

お願い

- 洗剤・シンナー・ベンジン類や、お湯
(約40°C以上)は使わないでください。
変質や変形の原因になります。
- ドライヤーなどの熱風を当てないでくだ
さい。変形や故障の原因になります。

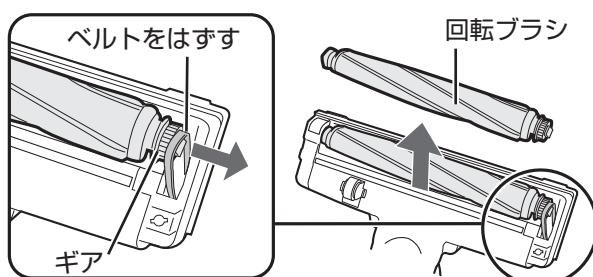
回転ブラシのはずしかた

- ① コインなどで「ひらく」まで回して、
ブラシカバーAをはずす



● 爪で回したり、強く回さない。
【けがや破損の原因】

- ② 回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアから
はずして、回転ブラシをはずす

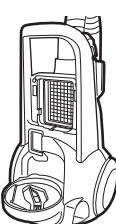


本体・付属吸入口

汚れが気になるとき

本体

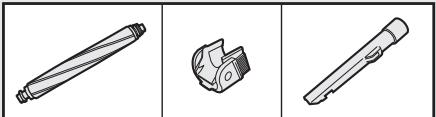
水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。
シンナー・ベンジン類は使わないでください。
【変質や変形の原因】



ご注意

- 本体は水洗いできません。

水洗いできるもの



警告

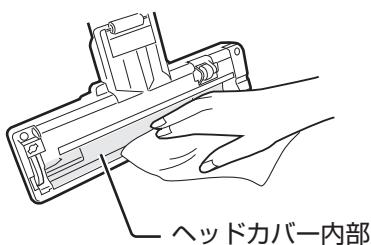


お手入れ時は必ず
電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

軸受けホルダー・ワッシャーを紛失しないよう、ご注意ください

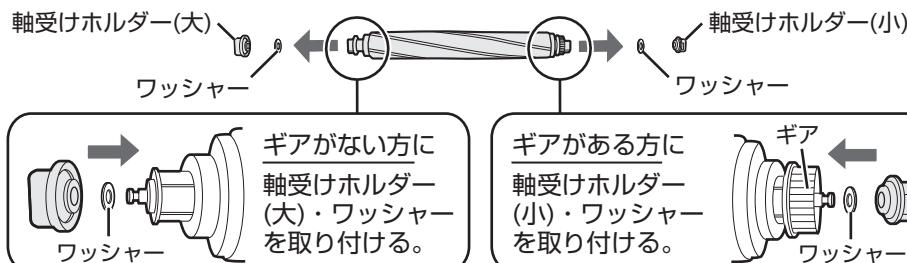
吸込口全体は水洗いできません。

ヘッドカバー内部は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。



回転ブラシに毛髪などがからみ付いたときは、両端(黒)の軸受けホルダー・ワッシャーをはずして※、取り除いてください。

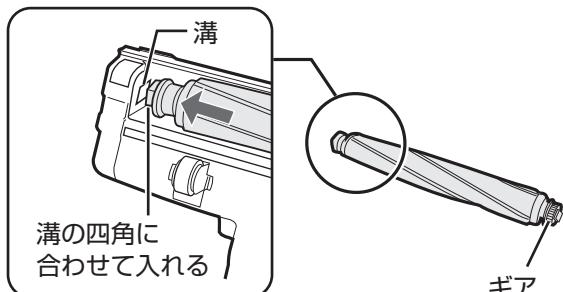
※平行にまっすぐはずしてください。



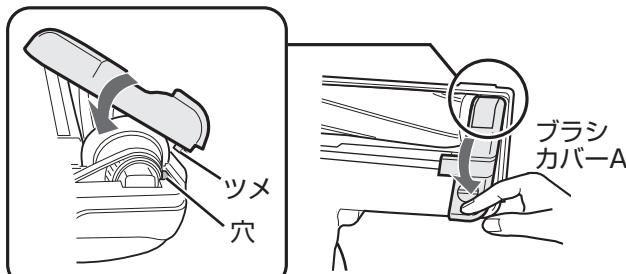
お手入れ後は必ず、軸受けホルダー(大)(小)・ワッシャーを取り付けてください。
回転ブラシが取り付けできない場合は、軸受けホルダー(大)(小)・ワッシャーを正しく取り付けているか確認してください。

回転ブラシの付けかた

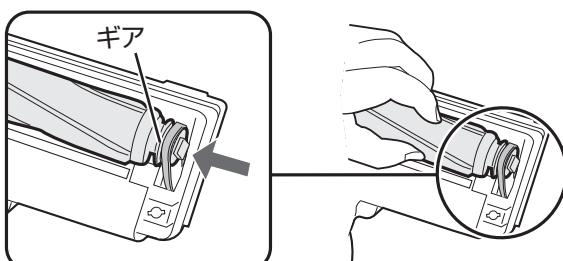
① 回転ブラシのギアがないほうを溝の奥まで入れる



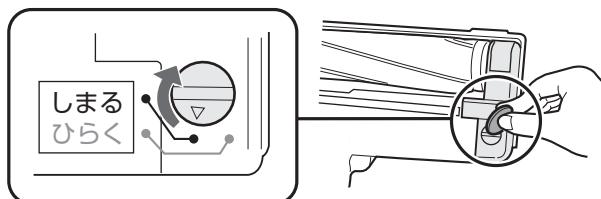
③ ブラシカバーAのツメを穴にかけて取り付ける



② 回転ブラシのギアにベルトをかけ、溝に入れる



④ コインなどで「しまる」まで回す



●左右を逆に入れると取り付けできません。

お手入れ・収納

付属吸込口

水または薄めた中性洗剤で洗う。



お手入れする

3

警告

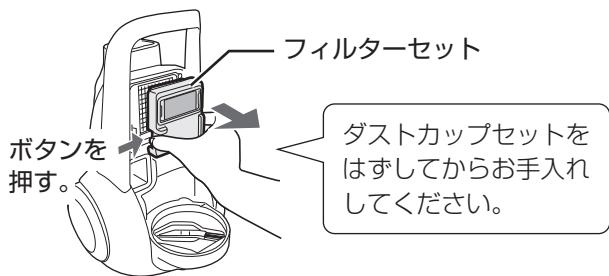


お手入れ時は必ず
電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

フィルターセット(高性能プリーツフィルター・プレフィルター)

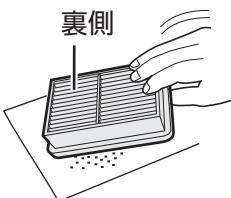
はずす

- 1 フィルターカバーのボタンを押して
フィルターセットを水平に引き出す



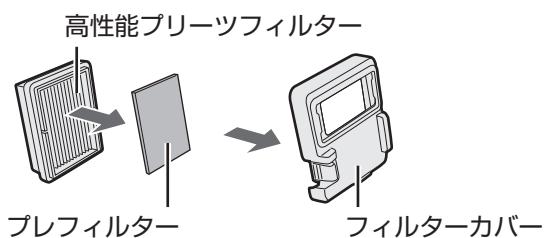
はたいてゴミやほこりを落とす。

高性能プリーツフィルターは、
表側にゴミがたまりやすいため、
下図の向きで、はたいてください。



●表面を傷め、性能低下のおそれが
ありますので、クリーニングブラシは
使わないでください。

- 2 高性能プリーツフィルターから
フィルターカバーとプレフィルターを
はずす



ゴミやほこりを取り除く

汚れがひどいときは水洗いしてください

● おいや汚れが気になる場合は、
衣類用漂白剤10mLに対し、
水1Lで薄めた液に
約3時間つけた後、
水洗いする。



表側を念入りに洗ってください。(洗剤の使用不可)



プレフィルターは押し洗いをして
ください。(薄めた中性洗剤の使用可)

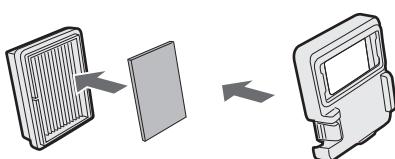
水洗いした後は充分に乾かしてください

15 ページ

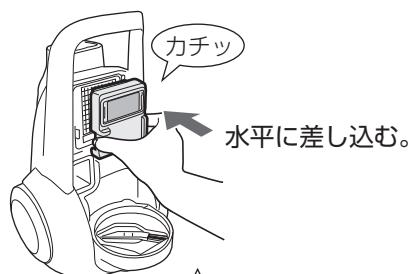
取り付ける

- 1 高性能プリーツフィルターに
プレフィルターとフィルターカバーを
取り付ける

- ① プレフィルターを
取り付けてから ② フィルターカバーを
取り付ける。



- 2 フィルターセットを奥まで
しっかり差し込む



フィルターセットの表面にビニールなど
の異物がないことを確認してからダスト
カップセットを取り付けてください。
故障の原因になります。

お願い

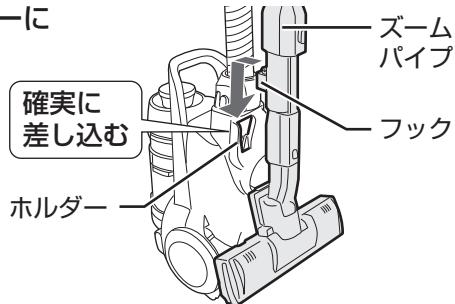
- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。
- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- シンナー・ベンジン類や、お湯(約40°C以上)は使わないでください。
- フィルターは必ず取り付けて運転してください。ほこりがモーターに入って故障の原因になります。

収納する

スタンド収納とコンパクト収納

1

電源プラグをコンセントから抜き
ズームパイプを縮めて、
フックを本体底のホルダーに
差し込む

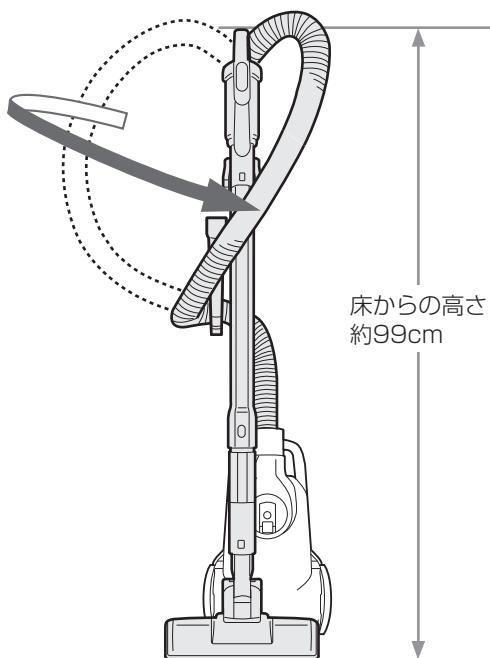


- ズームパイプを縮めるときは、指をはさまないよう、気を付けてください。
- フックをホルダーに差し込んだ後は、ズームパイプを左右に揺らし、倒れないことを確認してください。

2

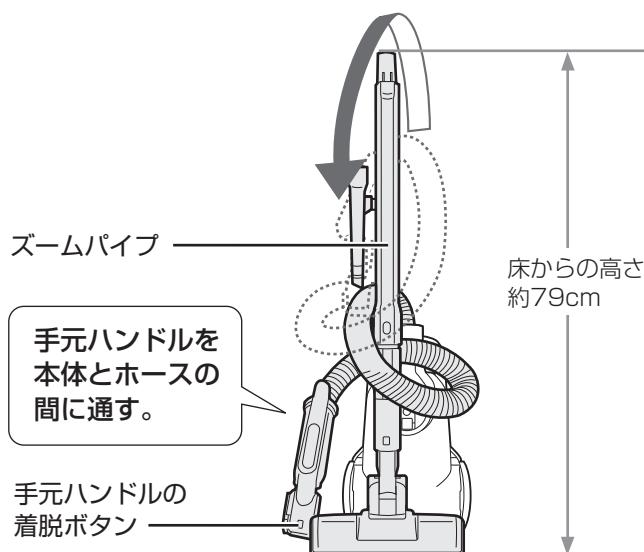
スタンド収納

ホースをズームパイプに巻き付ける



コンパクト収納

手元ハンドルの着脱ボタンを押して、
手元ハンドルをズームパイプから
はずして巻き付ける



ご注意

- 収納状態のままで持ち運ばないでください。
【ホースやズームパイプがはずれて、床面などを傷付けたり、けがの原因】

お手入れ・収納

こんなときは？

修理のご依頼や
お問い合わせの前に、
もう一度下記の内容を
お調べください。



参照
ページ

こんなとき

お調べください

運転中の本体のトラブル

熱い

ダストカップセット

運転できない

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。
- ホースがホース差込口から抜けていませんか。
- アイドリングストップ状態になっていませんか。
アイドリングストップ状態で1分以上経過すると、自動で電源が切れます。(オートオフ)

異音がする

- ダストカップセットを本体に正しく取り付けていますか。
- フィルターセット(高性能プリーツフィルター・プレフィルター)を本体に正しく取り付けていますか。

**「ピーピーピー…」と鳴る
お手入れランプ(赤)が
点灯する** (3 ページ)

- ダストカップセットの筒型フィルターが汚れていませんか。
筒型フィルターをはずして、ゴミやほこりを取り除いてください。
それでもひんぱんに点灯するときは、筒型フィルターや、フィルターセットの高性能プリーツフィルター・プレフィルターを水洗いしてください。
- 吸込口がふさがっていませんか。(マット掃除時や付属吸込口使用時など)
切 を押してから再度運転すると消えます。

途中で止まる

**「ピピピ…」と鳴る
お手入れランプ(赤)が
速く点滅する** (3 ページ)

吸込力が弱い

**運転音が変化した・
大きくなった**

- ダストカップセットの筒型フィルターや、フィルターセットの高性能プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしていませんか。
各フィルターをはずして、水洗いしてください。
- ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。
- ティッシュなどの大きいゴミが、ダストカップ内部に巻き付いていませんか。
- フィルターセット(高性能プリーツフィルター・プレフィルター)を本体に正しく取り付けていますか。
- ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ゴミが詰まっていますか。
詰まったゴミを取り除いてください。

上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口へお問い合わせください。

本体・電源プラグ・電源コードは運転時40~50°C程度の温度になりますが、異常ではありません。

本体が熱い

- ダストカップセットの筒型フィルターや、フィルターセットの高性能プリーツフィルター・プレフィルターが目詰まりしていませんか。
各フィルターをはずして、水洗いしてください。

**電源プラグ・電源コード
が熱い**

- 差し込みがゆるくぐらついていませんか。
- 延長コードを使用していませんか。
コンセントに直接差し込んでください。

**本体に取り付け
できない**

- ダストカップセット収納部の底にゴミがありませんか。
- クリーニングブラシを正しく収納していますか。
- ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。

**ダストカップセットを
組み立てられない**

- ダストカップのゴミを捨ててください。
- 筒型フィルターにゴミが巻き付いていませんか。
- ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。

—
—
9

13
18

12~15
14, 15,
18

14, 15,
18

12, 13
12, 13

18

23

14, 15,
18

4
4

13
6
15

12, 13
15
15

こんなとき	お調べください	参照ページ
吸入口・回転ブラシ		
回転ブラシが回転しない	<ul style="list-style-type: none"> 吸入口を床から離すと、安全のため、回転ブラシが自動で一時停止します。(セーフティストップ) ブラシ「切」に切り替えてご使用ではありませんか。 毛髪や糸くずなどが、からんでいませんか。 吸入口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどを「強モード」でお掃除すると、吸入口が吸い付いて自動停止機能が働き、回転ブラシが止まることがあります。その場合、いったん電源を切ってください。約5~6分すると、自動停止機能が解除されて使用できます。 マットやラグ類のお掃除中に吸入口が吸い付いて、回転ブラシが止まることがあります。その場合は、弱モードでお掃除してください。 吸入口を正しく組み立てていますか。 	8 8 16, 17 —
吸入口からカラカラ音がする	<ul style="list-style-type: none"> ローラースイッチ(セーフティストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。 	—
排気がにおう	<ul style="list-style-type: none"> ダストカップにゴミがいっぱいいたまっていますか。(ゴミの種類によっては、におう場合があります) ダストカップセットの筒型フィルターや、フィルターセットの高性能プリーツフィルター・プレフィルターを水洗いした後、充分に乾かしていますか。(水分が残ったまま使用すると、においの発生の原因になります) 	12, 13 14, 15, 18
自動エコモード		
吸込力が自動で変化しない	<ul style="list-style-type: none"> ブラシ「切」に切り替えてご使用のときは、吸込力は変化しません。 付属吸入口を使ってお掃除するときは、吸込力は変化しません。 	8, 9 9, 11
自動エコモード中に吸込力がひんぱんに変わる	<ul style="list-style-type: none"> 自動エコモードのセンサー感度を変更してください。変更しても吸込力がひんぱんに変わるのは、「強モード」または「弱モード」をご使用ください。 	22
アイドリング		
運転が自動で一時停止(アイドリングストップ)しない	<ul style="list-style-type: none"> ブラシ「切」に切り替えてご使用のときは、一時停止しません。 付属吸入口を使ってお掃除するときは、一時停止しません。 お手入れランプ(赤)が速く点滅しているときは、アイドリングストップ機能が働かないことがあります。 	8, 9 9, 11 —
その他		
電源コード収納部から風が出ている	<ul style="list-style-type: none"> モーターと電源コードを冷却するために、風を通しています。フィルターを通った後の空気です。 	—
すき間ノズルに穴があいている	<ul style="list-style-type: none"> 密閉によるモーター過熱を防ぐための穴です。ふさがないでください。すき間ノズルを付けると吸込力が弱くなりますが、故障ではありません。 	—
ズームパイプに油のようなものが塗ってある	<ul style="list-style-type: none"> ズームパイプの伸縮をスムーズにするために、グリスを塗っています。気になる場合は、拭き取ってください。 	—

お手入れランプ(赤)が3回点滅「チカチカチカ」をくり返し、同時にブザー音が「ピッピッピッピッ」とくり返して鳴る場合は故障の可能性があります。お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口（23ページ）にお問い合わせください。

モーターの寿命について知っておいていただきたいこと

掃除機のモーターには寿命があり、寿命の際には通電が遮断されます。このとき、異臭・異音をともなう場合があります。これは、モーターの部品(カーボンブラシ)が磨耗する際に発生するものです。

ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口（23ページ）へお問い合わせください。

設定を変更したいとき

自動エコモードのセンサー感度

- 自動エコモード中に吸込力がひんぱんに変わって気になるなどの場合は、床面を検知するセンサーの感度を変更できます。

電源プラグを抜いてから、再度コンセントに差し込み、

1

自動と強/弱を同時に4秒以上押す



2

自動
エコでセンサー感度を変える

●押すたびに変わります。

お手入れランプ(赤)



感度設定	低め	標準*	高め
ブザー音	ピッ	ピピッ	ピピピッ
ランプ	点滅 → (約1秒間隔)	点灯 → (約0.2秒間隔)	速く点滅 (約0.2秒間隔)

* お買いあげ時は「標準」に設定。

3

切で新しい設定を決定する



お知らせ

- センサー感度を変更しても、床材によっては、お望みの状態にならないことがあります。その場合は、「強モード」または「弱モード」をご使用ください。

仕様

電 源	100V 50-60Hz
消費電力	850～約300W
吸込仕事率*	200～約50W
運 転 音	68～約61dB
集じん容積	0.25L
質 量	3.8kg 本体(コードリール含む)・ホース・ズームパイプ・吸込口の合計
本 体 尺 法	幅219mm×奥行378mm×高さ253mm
コードの長さ	5m

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。使用時の吸じん力は吸込仕事率以外に吸込具の種類・ゴミのたまり具合や床材の違いなどによって異なります。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できません。



長年ご使用の掃除機の点検を! このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源プラグや電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中、アイドリングストップ状態ではないのにときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、ただちに切を押して運転を止め、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
(お近くに販売店がない場合は(23ページ))
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

持込修理

- 1 「こんなときは?」(20, 21 ページ) を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名

電話 () -

お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 故障した製品を正常に修復するための料金です。

部品代 修理に使用した部品代金です。

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。保証書は内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料などや、出張修理をおこなった場合の出張料は、保証期間中でもお客様の負担となります。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。
- 環境への配慮のため、修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理後、交換した部品は当社が任意に回収のうえ適切に処理いたします。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。
発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

シャープ お問い合わせ 検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



インターネットから修理のお申し込みや進捗確認も24時間サポート

シャープ 修理相談 検索

<http://www.sharp.co.jp/support/repair.html>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



使用方法のご相談など【お客様相談室】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話 FAX

050 - 3852 - 5405 06 - 6792 - 5993

〒581-8585 大阪府八尾市北龜井町3丁目1番72号



修理や持込修理のご相談など【修理相談センター】

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話 FAX

050 - 3852 - 5520 06 - 6792 - 3221

〒581-8585 大阪府八尾市北龜井町3丁目1番72号

※沖縄県にお住まいのお客様については、那覇サービスセンターにおかけください

電話：098 - 861 - 0866 (受付時間：年末年始を除く月曜～金曜 9:00～17:00)

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

携帯電話からは、ナビダイヤル

0120 - 02 - 4649 0570 - 550 - 447

ご転居やご贈答品などで、お買いあげの販売店に修理が依頼できない場合に、お電話でご依頼いただけますと当社指定の宅配業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅を訪問して商品をお預かりし、弊社で修理完了後にご自宅までお届けするサービスです。

■ご利用料金：「宅配業者引き取りサービス」のご利用は保証期間内・保証期間外にかかわらず有料となります。

[往復の運送費+梱包資材費+代引き手数料]がかかります。

(保証期間内の修理料金は、保証書記載の「無料保証規定」に準じます。

また、保証期間外は有料です)

■お引き取りの時間は次の時間帯よりお選びいただけます。

午前中 14:00～16:00 16:00～18:00 18:00～21:00

※交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

■QRコードについて

QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の開示・訂正・利用訂正等の請求その他お問い合わせは、シャープ株式会社個人情報相談窓口にご連絡ください。

電話番号：[06-6792-8004 (受付時間：平日、9:00～12:00、13:00～17:00)] ただし、

祝日など弊社休業日を除く

個人情報の取扱いの詳細については、<http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html>をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2K1710)

必要なとき

別売品

●サイクロンユニット

流通コード 217 213 0143
3,800円+税



●筒型フィルター(上)

流通コード 217 213 0144
3,100円+税



●筒型フィルター(下)

流通コード 217 221 0597
2,000円+税



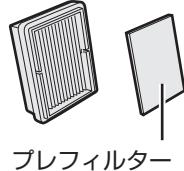
●ダストカップ

流通コード 217 344 0075
2,000円+税



●高性能プリーツフィルター (プレフィルター1個付き)

流通コード 217 337 0556
1,500円+税



●プレフィルター

流通コード 217 337 0557
300円+税



●クリーニングブラシ

流通コード 217 310 0258
600円+税



●コンパクトふとん掃除ヘッド [2WAY(ツーウェイ)ベンリヘッド]

流通コード 217 936 0722
2,800円+税



ペットの抜け毛などを集め取るゴムブレードと、ほこり・花粉を取るエチケットブラシの2種類のヘッドで使えます。ふとんにも使えます。

交換用別売品

摩耗時などの交換に [16ページ](#)

●回転ブラシ

(軸受けホルダー付)
流通コード 217 310 0327
2,800円+税



●軸受けホルダー(小)

流通コード 217 214 0511
620円+税

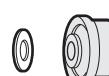


ワッシャー付属



●軸受けホルダー(大)

流通コード 217 214 0512
620円+税



ワッシャー付属



●ブラシカバーA

流通コード 217 110 3442
500円+税



●ブラシカバーB

流通コード 217 110 3441
500円+税



お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは?」(20, 21ページ)をご確認ください。

お客様ご相談窓口(23ページ)より
お問い合わせください。

■ 製品の「よくあるご質問」への回答を
24時間音声ガイダンスでご案内
(電話オペレーターにはつながりません)

自動音声案内 フリーダイヤル
(携帯電話からもご利用いただけます)

0120-001-252

Webをご活用ください。

(機種により対応していない項目もあります)



シャープ お問い合わせ 掃除機

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/cleaner/>



Q&A情報

よくあるご質問などを掲載



故障診断ナビ

お困りごとを解決



ビジュアルガイド

操作手順の動画や写真でのご案内など

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地